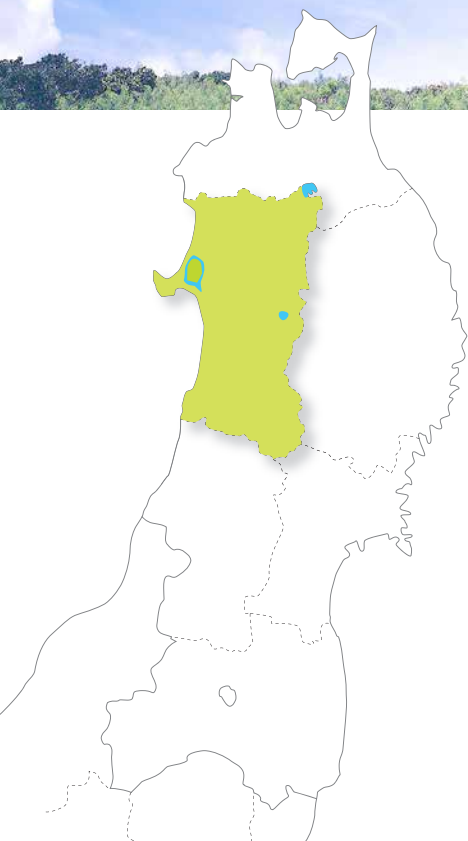


「がん」の  
現状について  
患者と医療者に  
聞きました。

# ご存知でしたか？ 秋田県の 「がん」のこと。



秋 田 大 学  
秋田大学医学部附属病院  
秋田県がん診療連携協議会

# 秋田県のがん死亡率は 全国ワースト3! (2015年調べ)

国立がん研究センターが毎年発表している「がん死亡率ランキング」で、秋田県はいつもワースト上位に位置しています。

ランキングワースト5は下表の通りですが、

残念なことに秋田県は、男女共ワースト3にランキングされています。

これは秋田県のがん対策に携わる者としては見過ごすことのできない問題でもあるのです。

## がん死亡率 都道府県別ランキング

順位	男性	女性
1位	長野県	岡山県
2位	滋賀県	長野県
⋮	⋮	⋮
⋮	⋮	⋮
43位	大阪府	大阪府
44位	北海道	福岡県
45位	<b>秋田県</b>	<b>秋田県</b>
46位	鳥取県	北海道
47位	青森県	青森県

男性の死亡率を見ると

ワースト1位：青森県、3位：秋田県、4位：北海道と、北日本地域がワースト上位にランキングされているのは何か共通点があるのでしょうか。

2位：鳥取県、5位：大阪を考えれば、

必ずしも地域的な特徴があるわけではないようです。

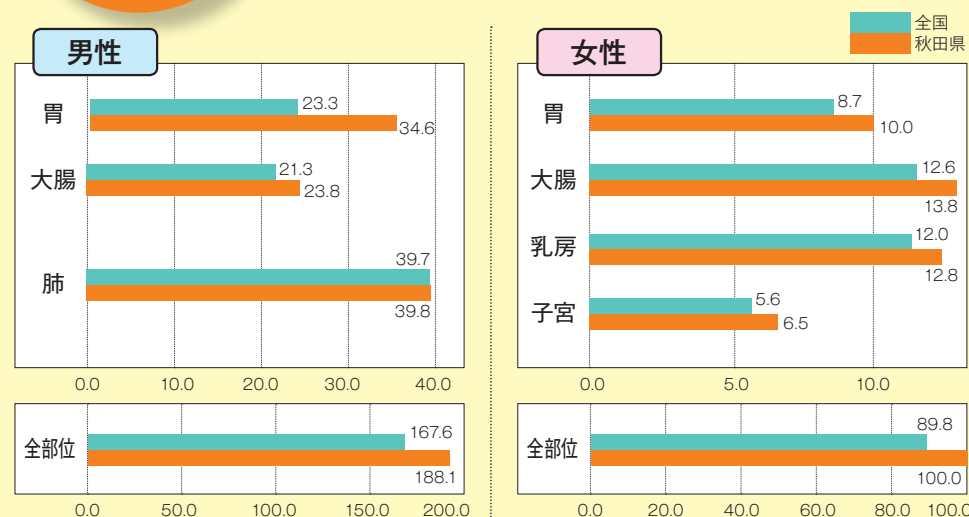
**「禁煙と受動喫煙防止」と「がん検診」を欠かさないこと。**

**これこそが“ワースト3”から抜け出す近道なのです。**

**がん検診に行きましょう**

全国と比べて死亡率が高い「がん」には特に注意が必要です。

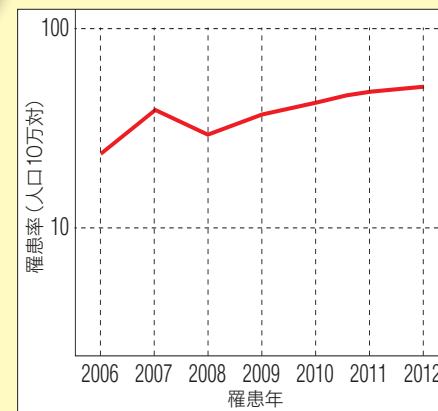
男性は、胃がん・大腸がん。女性は、胃がん・大腸がん・乳がん・子宮がんが、全国の死亡率に比べると高くなっています。がん検診で早めの対策を!



**禁煙に努めましょう**

秋田県でも、近年増えている肺がん。喫煙は肺がん以外のがんの要因にもなっています。

秋田県の肺がんの罹患率の推移



このグラフは、秋田県の男性における肺がんの罹患率(10万人あたりの人数)を表しています。ご覧のように2008年から毎年増加傾向にあります。肺がんの罹患率を減少させるためには、喫煙率を減らし、受動喫煙を防止するなど、日々の暮らしの中で予防することが大事です。



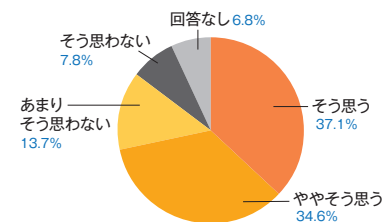
「がん医療」の現状について患者と医療者に聞きました。

がん告知を受けた精神的な悩みや苦しみ、からだを感じる痛みや治療中の苦痛、それに対する医療者の対応。そこから、秋田県のがん医療の現状が見えてきます。

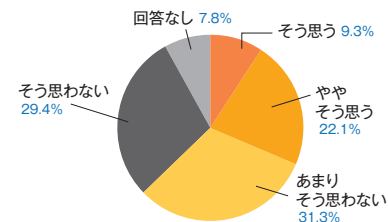
## 患者の方々に お聞きしました。

不安はあなただけのものではありません。がん患者なら誰もが数々の悩みを直面しています。同じ立場のがん患者が何を思い、何を考えているかを知るとは、きっとあなたのお役に立ちます。

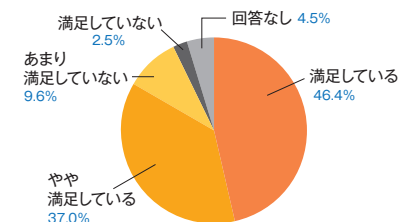
がんと診断されたことによる心配や悩みは、何らかの支援によって軽減されたと思いますか？



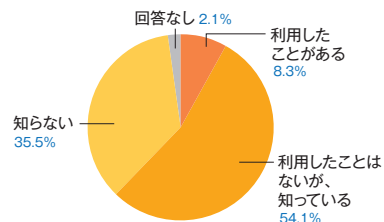
現在の心身の状態について、からだの苦痛がありますか？



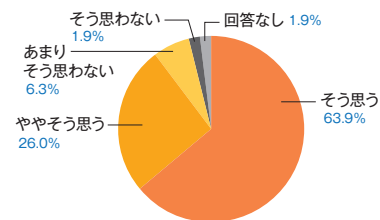
療養中に身体的・精神的・社会的苦痛が軽減された上で、かつ今の療養生活に満足していますか？



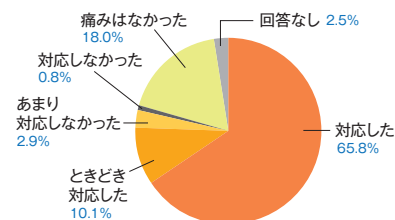
がん相談支援センター（がんについての相談窓口）を知っており、利用したことがありますか？



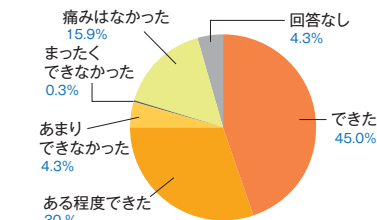
主治医が病状や治療等について十分な説明と情報提供をしてくれたと思いますか？



治療中および治療後の痛み、主治医、看護師などの医療スタッフが対応しましたか？



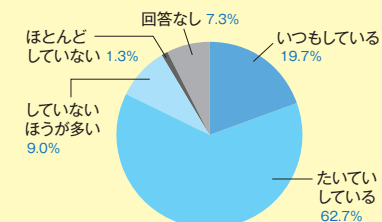
あなたは、痛みがあったらすぐに医療スタッフに痛みを相談できましたか？



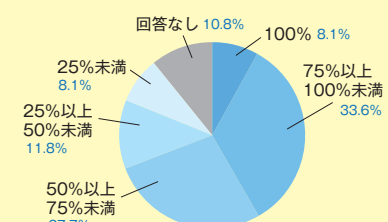
## 医療者の方々に お聞きしました。

医療者のことを知ることは、あなたの治療にとってとても重要です。医師が患者にどういう思いで接しているか、病院としてどう考えているか。医療者にアンケートに答えてもらいました。

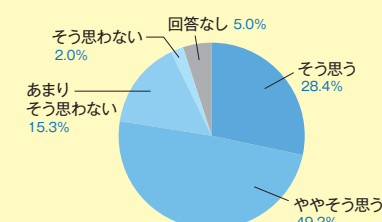
医師ががん患者とその家族に、治療の説明など必要な説明と情報を提供していますか？



あなたの担当するがん患者で、精神的痛みを含む痛みの評価を何%ぐらいの患者に実施していますか？



あなたの施設では、緩和ケアのレベルが3年前と比較して向上したと思いますか？



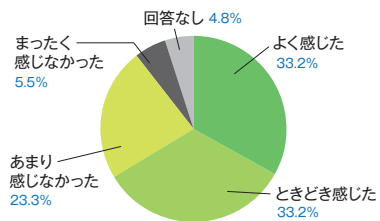
生活と仕事について患者に聞きました。

がんと診断されて、気になるのが仕事のことです。  
 仕事は続けられるのだろうか？  
 生活はどうなるのだろうか？

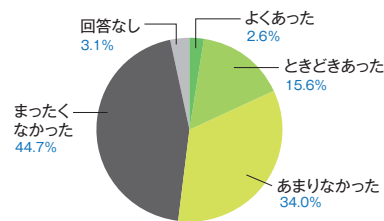
たとえ早期のがんだとしても、患者の方々にとっての不安は大きなものです。特に仕事の問題。職を失えば直接生活に関わってきます。治療もさることながら、「これまで通り仕事ができるのか?」、「誰に相談すればいいのか?」などについての、患者の方々のご意見です。



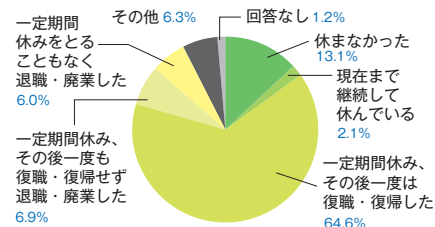
がんと診断されたことを理由に生活の不安を感じましたか？



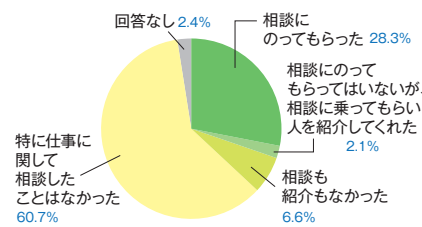
がんと診断されてからこれまで、周囲の対応が原因で、傷ついたことはどの程度ありましたか？



がんで初めて治療・療養した時、一定期間仕事を休みましたか？また、その後復職・復帰しましたか？



主治医、看護師などの医療スタッフから、仕事をどのようにするのがよいか、何か相談にのってもらいましたか？



## がん医療における緩和ケアとは

緩和ケアとは、身体的・精神心理的・社会的苦痛等の「全人的な苦痛」への対応(全人的なケア)を診断時から行うことを通じて、がん患者とその家族のQOLの向上を目指すものです(秋田県がん対策推進計画)。

秋田県のがん診療連携拠点病院などの9施設では、身体的苦痛や精神心理的苦痛、社会的苦痛などのスクリーニング(評価)を外来および病棟で診断時から行っていますが、75%以上の患者に痛みの評価を実施している医療者の割合は41.6%でした。秋田県がん診療連携協議会は、痛みのスクリーニング(評価)をより充実するよう取り組んでいます。

## 就労支援について

一定期間仕事を休んだ患者の割合は71.4%で、そのうちの90.4%がその後復職・復帰し、9.6%が退職・廃業していました。

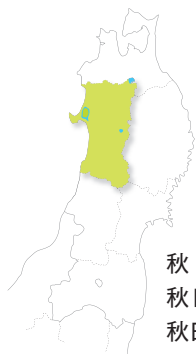
離職防止や再就職を支援するため、秋田県のがん診療連携拠点病院などのがん相談支援センターは、秋田産業保健総合支援センターや秋田県社会保険労務士会、ハローワーク秋田と連携し、治療と仕事の両立や就労などの相談に対応しています。

## がん登録データやアンケート調査の結果を活用しています。

さまざまなデータを活用して、がん対策の現状と課題を明らかにして、秋田県がん対策推進計画を作成しています。アクションプランの作成にも役立てています。今後もアンケート調査にご協力をお願いします。

※詳細は秋田県がん診療連携協議会ホームページの「秋田県のがんと秋田大学医学部附属病院から秋田県に対する提言 一第3期秋田県がん対策推進計画策定に向けて」を参照ください。

ご存知でしたか？  
秋田県の  
「がん」のこと。



秋 田 大 学  
秋田大学医学部附属病院  
秋田県がん診療連携協議会